

みずほCustomer Desk Report 2021/07/02号(As of 2021/07/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.12
TKY 9:00AM	111.14	1.1856	131.76	GBP/USD	0.7497
SYD-NY High	111.64	1.1884	132.40	AUD/USD	0.7507
SYD-NY Low	111.03	1.1837	131.58		
NY 5:00 PM	111.58	1.1851	132.17		
NY DOW	34,633.53	131.02	日本2年債	-0.1200	▲1.00bp
NASDAQ	14,522.38	18.42	日本10年債	0.0400	▲1.00bp
S&P	4,319.94	22.44	米国2年債	0.2537	0.21bp
日経平均	28,707.04	▲84.49	米国5年債	0.8918	0.16bp
TOPIX	1,939.21	▲4.36	米国10年債	1.4587	▲0.85bp
シカゴ日経先物	28,810.00	25.00	独10年債	-0.2015	0.30bp
ロンドンFT	7,125.16	87.69	英10年債	0.7285	1.30bp
DAX	15,603.81	72.77	豪10年債	1.4950	▲1.10bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	5.58	0.08%
上海総合	3,588.78	▲2.42	USDJPY 3M Vol	5.75	0.05%
NY金	1,776.80	5.20	USDJPY 6M Vol	6.00	0.13%
WTI	75.23	1.76	USDJPY 1M 25RR	0.05	Yen Put Over
CRB指数	214.570	1.18	EURJPY 3M Vol	5.84	0.01%
ドルインデックス	92.60	0.16	EURJPY 6M Vol	6.04	0.01%

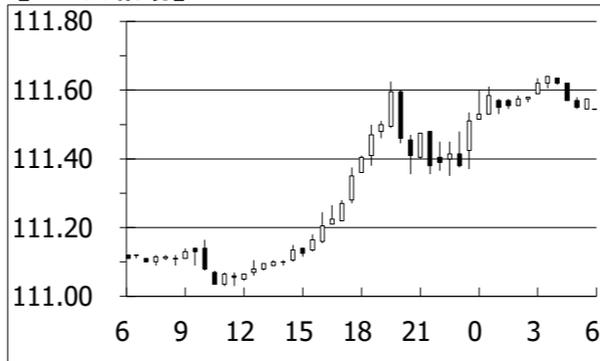
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月1日	15:00	独 小売売上高(前月比)	5月 4.2%	4.6%
	16:55	独 マークイット製造業PMI・確報	6月 65.1	64.9
	21:30	米 新規失業保険申請件数	26-Jun 364k	388k
	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	6月 62.1	62.6
	23:00	米 建設支出(前月比)	5月 -0.3%	0.4%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	6月 60.6	60.9

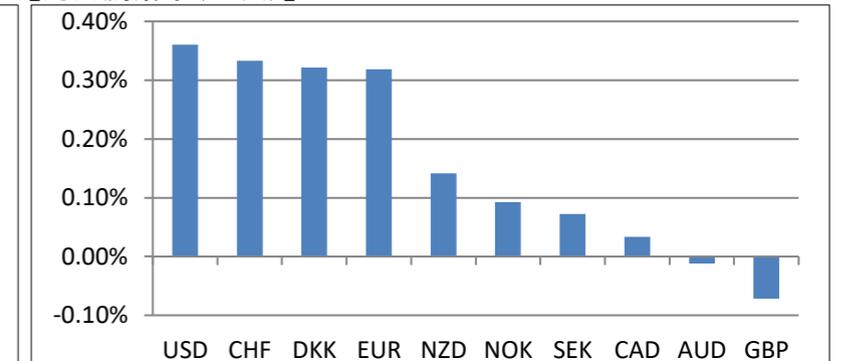
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月2日	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	5月 1.2%/9.6%	1.0%/7.6%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	6月 720k	559k
	21:30	米 失業率	6月 5.6%	5.8%
	21:30	米 平均時給(前年比/前年比)	6月 3.6%/0.3%	2%/0.5%
	21:30	米 貿易収支	5月 -\$71.3b	-\$68.9b
	23:00	米 製造業受注(前月比)	5月 1.6%	-0.6%
	23:00	米 製造業受注(除輸送)	5月 -	0.5%
	23:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	5月 2.3%	2.3%
	23:00	米 耐久財受注(除輸送用機器)・確報	5月 0.3%	0.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-112.50	1.1700-1.1900	131.00-133.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇した。東京時間は111円付近での取引が継続したが、欧州時間に入ると上昇が加速し、一時111円台後半まで上値を伸ばした。一時、小緩む場面も見られたが、NY時間もドル買いの流れが継続し、111円台半ば付近にてクローズした。一昨日発表されたADP雇用統計は好結果となりドル買いに拍車がかかった。本日予定の米雇用統計の結果にも期待が集まる。好結果となればドル買いが更に加速することとなるか。

東京	東京時間のドル円は111.14レベルでオープン。オープン後に111.18をつける場面も見られたが、その後は小動きとどまった。香港が休日の中目立った材料もなく、また週末に雇用統計の発表を控える中、積極的にポジションテイクする動きは見られず、結局111.17レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.17レベルでオープン。先月末からのドル買いが続く中、ドル円は堅調推移。明日に米6月雇用統計を控える中だったが、オプション市場でもコールオプション買い需要が見られドル円の上値への警戒感が見られた。111.62まで上昇した後、若干値を下げ111.48レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリ- 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	月末、期末のドル買いを終え、海外市場のドル円は、クロス円の買いにサポートされ、昨年の3/25以来のレベルである111.62まで上昇し、111.48レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を下回ったものの、継続受給者数が予想を上回り、ドル円の反応は限定的となる。続いて発表された米6月ISM製造業景況指数は、明日の米雇用統計発表を前に構成指数の雇用が49.9と景気の分岐である50を割り込み、予想も下回る一方、支払価格が92.1と1974年以降のレベルまで上昇したことから、米金利が急伸する展開に、111.61まで戻す。正午前になり世界130か国で最低法人税率15%を支持とのヘッドラインが伝わったものの、ドル円の反応は限定的であった。午後はハーカー・フィッテルワイク連銀総裁(今年投票権無)が年内のテーパリング開始を支持すると発言したこと等から111.64まで戻すが、米雇用統計発表を明日に控え調整から小緩み、111.58レベルでクローズした。一方ユーロは海外市場で1.1838まで下落する局面もあったものの、その後はユーロ円が上昇する中下げ渋り、1.1877レベルでNYオープン。朝方は1.1884まで戻す局面もあったものの、米ISM製造業景況指数を受けた米金利上昇を受け1.1847まで反落する。午後は1.1841まで下落するが、明日の雇用統計発表を控え、調整から下げ渋り、1.1851レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		12	9